

九州大学

宮崎演習林 × 大河内小学校：宿泊体験と森林学習

九州大学宮崎演習林

九州大学宮崎演習林では毎年、宮崎県椎葉村立大河内（おおかわうち）小学校の体験宿泊を受け入れています。宮崎演習林の事務所のある椎葉村大河内地区には小学生 10 人（2025 年 11 月現在）が通う大河内小学校があります。小学生全員が 1 泊 2 日で宮崎演習林の宿舎に泊まり、夕飯にはカレーライスを自分たちで作り、夜はライトトラップなどを実施し、次の日は森に出て森林生態系について学びます。

2009 年頃から始まり、今では毎年の恒例行事となりました。子供たちが作ってくれるカレーライスは演習林職員も一緒にいただきます。夜のライトトラップは大人気ですが、あいにく雨が降ることが多く、今年もライトトラップが出来ず、ラミネートを使った葉っぱのしおりづくりなどを実施しました。

最近の森のアクティビティは葉っぱのビンゴです。9 樹種の葉っぱの説明書を渡し、森に出て実際にその木を探します。9 樹種見つけられたらお手本どおりに葉っぱを並べて完成します。少しずつでも樹木に親しみを持ってもらえると良いなと思っています。夏には夏の楽しさが、冬には冬の楽しさが森にはあります。昨年度は冬の森に出て、大きなツララで遊びました。今年は何の葉っぱが好きですか？と聞くと、ミズナラやカエデが人気でした。

この取組みにより大河内小学校は宮崎県学校林等活動優秀校として表彰されたこともあります。大自然の中で育つ子供たちが、その素晴らしさを理解し、大人になってまた椎葉に戻って来てくれると良いなと思います。この活動がその様なきっかけに少しでもなれることを願っています。

